

介護職員等特定処遇改善加算にかかる情報公表

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)	各種外部研修の受講に関しては階層別に受講する職員を選抜し計画的に育成を行っている。勤務シフトの考慮等を行うことにより職員が研修を受けやすい環境を整えている。
労働環境・処遇の改善	雇用管理改善のための管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	年次有給休暇の取得促進を行っている。
	ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む))による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省略化	インカム導入による情報の共有化、業務負担の軽減。見守りセンサーの導入による日勤帯及び夜勤帯の見回り負担の軽減。介護ソフト、タブレット端末による情報の共有化と記録の電子化による業務負担軽減に取り組んでいる。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎朝、毎夕のミーティングと定期的な育成面談の実施で情報共有を図る。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	定期健康診断、ストレスチェックの実施。館内全面禁煙。
その他	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	介護サービス情報公表制度への事業所登録。
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	総合防災訓練、夏祭り、ねぶた運行、保育園児による慰問等の地域住民との交流。
	非正規職員から正規職員への転換	非正規職員から正規職員への転換の整備。
	職員の増員による業務負担の軽減	積極的な職員の採用により一人一人の業務を分散させ負担の軽減に取り組んでいる。